

# おぐろ



2011

6

NO.680

● 広報



## ～ もうすぐ夏、プール楽しみ ～

全校児童・生徒から磨きあげられた白沼小中学校のプール。「早くプールに入りたい！」夏の到来を心待ちにした子どもたちは、互いに協力し合いながら、熱心にプールをきれいにしていました。

シリーズ 防災・減災に向けて

# 広がる支援と支えあい、 高めよう防災意識

— 人々の生活の場と尊い命を奪った東日本大震災への対応

東日本大震災から2カ月以上が経過しました。被災地では仮設住宅の建設など復興作業が進められています。まだまだ多くの人々が避難所で不自由な生活を強いられています。大震災発生以来、被災地には全国から多くの人々が駆け付け、復興に向けての支援活動が展開されています。

小国町においても、町内への避難者支援をはじめ、先月号で紹介したような町民による被災地支援の取り組みがさらに広がりを見せています。

そこで、今月も先月に引き続き、本町の支援の状況をお知らせするとともに、震災を契機とした防災・減災の在り方について考えます。

## 町民による 被災地での支援活動

大震災以来、町民同士が協力し合いながら、被災地を支援している動きが見られます。先月号で紹介した活動以外にもさまざまな取り組みが展開されています。大石沢で農業を営む川崎吉巳さんは、農家のつながりや地域のつながりをいかしながら、宮城県仙台市や石巻市、福島県に向き復数回にわたって支援しています。川崎さんは、次のように話してくれました。

「震災当初は、食糧などの支援物資を被災地に届けてきました。その際、JA女性部のかたや田沢頭自治会、知り合いの農家などに協力を呼びかけながら、ご飯を炊き、おにぎりを持って行きました。



川崎吉巳さん（大石沢）



泥の処理に使われた土のう袋

また、米を持って行くときは、町内の農家の協力を得て、無洗米に加工したものを届けました。5月には、津波によって運ばれてきた泥が乾燥し、猛烈な粉塵になっているとの情報が寄せられたので、粉塵を処理するための土のう袋を集め、沿岸部の被災地に送り届けました。被災地のニーズは時間とともに変化してきます。現地で活動している人や団体と連絡を取り合いながら支援することが効果的だと思います。情報を得るにしても、支援するにしても、人と人とのつながりはとても大切だと感じました。」

5月20日、岩手県山田町に派遣された小国町職員が撮影





小国町立病院 伊藤 宏医師

このほかにも、避難所での仮設風呂の設置、料理の提供や津波により住宅に流入した泥のかき出し、ガレキの撤去など、個人的な支援から企業等による組織的な支援まで、各分野でさまざまな支援活動の輪が広がっています。

## 町立病院が 医療スタッフを派遣

小国町立病院では、山形県救急医療救護班として、5月5日から5月8日までの期間、職員を派遣しました。同病院の伊藤宏医師をはじめとして、薬剤師、看護師、事務職員がチームとして宮城県気仙沼市に出向き、避難所内での医療支援活動を行ってきました。伊藤医師は、次のように話しています。

「派遣先は、市の避難所である鹿折（ししおり）中学校で、ここでは、山形県内の病院からの派遣チームが交代で任務にあたっていました。学校の保健室が、避難所を含め、その周辺地域の救護所となっています。同校での診療に加え、救護所のない小さな避難所でも医療を必要とするかたがいるため、そうしたかたを対象とする巡回診療も行ってきました。被災地では、医療機能が徐々に回復してきていますが、被災者の心のケアについては今後も、専門チームでの対応が求められます。町立病院としては、

スタッフが協力し合い、必要とされる医療支援活動を果たすことができたものと思っています。」

## 避難所のいま

福島県などから小国町に避難されてきたかたは5月27日現在、67人となっています。一次避難所である旧小玉川小中学校に29人、二次避難所になっているスポーツ交流センターアスネットなどの宿泊施設に24人、町内の親類等の住宅に14人のかたが避難生活をされています。避難者のうち、旧小玉川小中学校からは4人がバスで、



アスネット生活する小学生（中央が渡部瑛士君）

## 被災地の状況

①港から流されてきた船（気仙沼市）②なぎ倒された電柱と、老人保健施設の屋根に打ち上げられた車（山田町）③全国各地から集まった医療チームのミーティング（気仙沼市）④各避難所へ支援物資を届ける物資センター内の様子（山田町）⑤学校のグラウンドに建設が進む仮設住宅（気仙沼市）⑥小国町の皆さんからの支援物資を被災地へ（相馬市）  
※相馬市は3月30日、気仙沼市は5月6日、山田町は5月20日に撮影





脇本百合子さん

緒に宿題をします。そのあとは外に出て、一緒にブルーメランやサッカーをしたりして遊んでいます。」と話し、元気に過ごしている様子がかげえます。

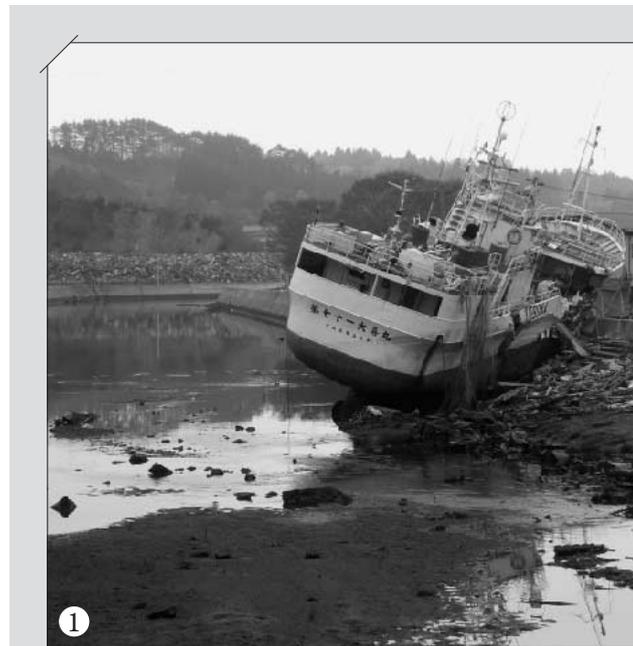
このほかにも、5月26日から、3人の子どもたちがおぐに保育園へ登園しているほか、あそびの広場などの子育て支援事業に参加する親子もみられます。

アスネットでは2人のかたが、アスネット内で清掃や配膳などの業務に携わっています。

福島県南相馬市から避難されている脇本百合子さんは次のように話してくれました。「自宅は原発から30km圏内にあり、小国町に避難して

きました。現在は、二次避難ということで、アスネットにお世話になっております。こちらで仕事をさせてもらっていることで、日々の暮らしにメリハリができました。いつ地元にもどれるのかわからない不安はありますが、今は落ち着いた生活を送ることができています。皆さんの支援のおかげで、小国小学校へ通う子どもたちも元気に登校しています。」

また、避難されてきたかたのなかには、知り合いになった町民の案内で山菜採りに行くかたもおり、小国町の人々や豊かな自然と触れる機会も多くなってきました。



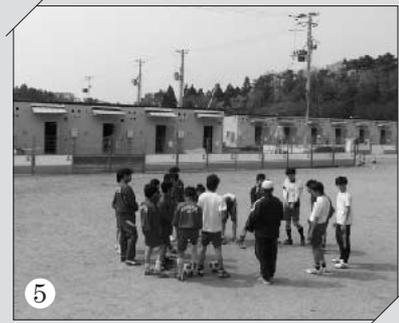
1



3



4



5



6

## 支えあいと防災力の向上を目指して

被災地では地域の再生に向けた歩みが進んでいきますが、その災害規模の大きさから、被災者が元の暮らしを取り戻すまでにはまだまだ長い年月が必要とされています。被災地でも被災地以外でも、また、行政においても民間においても、支援の輪が広がりを見せており、こうした支えあいのつながりが被災地・被災者の大きな力となるとともに、復興に向けた足がかりとなるはずで

一方で、被災地の状況や、その支援活動の経験などの情

報を共有しながら、改めて自分たちを見つめ直し、防災・減災対策に生かしていくことが重要です。

特に、今回の震災を契機に改めてその重要性が認識された支えあいの心を大切にしながら、防災の強化に向けた努力を続けていく必要があります。その中では、高齢者などの災害弱者の避難誘導の方法など、きめ細やかな対策に取り組むことも重要です。町としては、今後こうした課題を踏まえながら、自主防災組織の設立支援や地域防災計画の改訂など、防災・減災対策の充実を図っていくこととしています。

# 小国町議会 第5回臨時議会

平成23年第5回小国町臨時議会が、5月2日に開催されました。

4月24日に執行された小国町議会議員選挙後初めて開催された議会で、議長、副議長の選挙や、各常任委員、選挙管理委員の選任などが行われました。このほか、専決処分承認や、一般会計補正予算などが審議され、原案どおり可決されました。この度の議会で決まった各委員会等の構成は次のとおりです。

**議長** 伊藤重廣  
**副議長** 安部春美  
**総務厚生常任委員会**

(◎は委員長、○は副委員長)  
◎高野健人 ○齋藤弥輔  
小関和好 今 正徳  
米野貞雄 伊藤重廣

**文教産建常任委員会**

◎遠藤和彦 ○小林 嘉  
小関和好 齋藤弥輔  
安部春美 本間義信

**議会運営委員会**

◎本間義信 ○今 正徳  
遠藤和彦 高野健人

**議会広報特別委員会**

◎小林 嘉 ○小関和好  
齋藤弥輔 遠藤和彦

**置賜広域行政事務組合議員**

小林 嘉 安部春美  
伊藤重廣

**西置賜行政組合議員**

小関和好 齋藤弥輔  
遠藤和彦

**山形県森林・林業・林産業**

**活性化促進議員連盟議員**  
小関和好 齋藤弥輔

遠藤和彦 小林 嘉  
安部春美 本間義信  
伊藤重廣

## ■選挙管理委員

(◎は委員長、○は職務代理者)

◎遠藤 公(栄町・再任)  
◎原田憲一郎(越中里・再任)

○岩沢 ちか(田沢頭・再任)  
○益田 則雄(幸町・再任)

※委員長及び職務代理者の選任については、5月19日に開かれた第7回小国町選挙管理委員会で決定されました。

## ■選挙管理委員補充員

近 孝(小坂町・新任)  
栗田 寛美(尻無沢・新任)

佐藤友里子(玉川・新任)  
三宅 清(緑町・新任)

## ■専決処分の承認

●東日本大震災の被災者受け入れ対応に伴う経費及び融雪の遅れに対して適期の育苗を確保するための「融雪遅延対策事業費補助金」の創設について、専決処分が承認されました。

## 一般会計に 670万円を追加

●東日本大震災の被災者の受け入れ及び被災地支援、さらに、本町に避難している被災者の雇用創出に係る経費を追加しました。

●小国小学校改築事業に係る用地購入費等を追加しました。

この結果、補正額は670万円の増額となり、補正後の予算総額は、54億3760万円となりました。

## 小国町国民健康保険税 条例の一部改正

地方税法施行令の一部改正に伴い、平成23年度以降の国民健康保険税から、基礎課税額に係る課税限度額を現行の50万円から51万円に、後期高齢者支援金等課税額に係る課税限度額を現行の13万円から14万円に、介護納付金課税額に係る課税限度額を現行の10万円から12万円となりました。

# 緑のふるさと 協力隊便り

シリーズ 1

## 豊かな自然と山のめぐみ

神田やよい (沼沢在住)

山が日に日に色を変えていくのを見るのが最近の楽しみになっています。コブシの白、桜のピンク、カエデの花の黄色、ブナやカラマツの新緑が次第に濃くなっていくのも綺麗で、毎日カメラが手放せません。

私がこの町に来て思うことが、景色にしても食べ物にしても、大変豊かな山を持っている場所であるということです。

それまでも山菜を口にすることはありましたが、ウルイやシドケなどここに来て初めて知ったものや、カタクリやアザミなど、これも食べられるのかと驚かされたものがたくさんあります。くせのある山菜が好きな私にとってはとても贅沢な環境ですし、そうした山の資源をうまく使えることが羨ましくもあるので、地元の方に日々いろいろなことを教えてもらっています。これから訪れる季節も楽しみです。



ゼンマイもみに挑戦する神田さん

## 就任のあいさつ

小国町議会議長

伊藤 重 廣



今、野山は緑となり、小国の最も良い季節になってきました。今年、平成二十三年は

大雪に始まり、三月十一日には東日本大震災が発生するなど、前半だけでも様々な出来事がありました。こうした状況で行われた町議会選挙であることの重要性を私達議員一同、重く受け止めております。小国町の人口は九千人を割りりましたが、町の元気に繋がると考えております。従いまして、町議会は町民の皆様や行政執行部と一致団結して、この難局に立ち向かう時と思えます。

議員は立候補にあたり、自らの決意を選挙公報に掲載しました。当選した議員はこの初心に基づいて今後四年間の議員活動を行っていくわけであり、そのうえで私は各議員の意見と議論を大切にすべく開かれた議会運営を念頭に、町の発展に尽力してまいります。今後とも、小国町議会に対し、関心を寄せていただき、ともに叱咤激励を賜りますことをお願いし、挨拶いたします。

## 町立小中学校ALITに マーク・ニコラス・ ケネディさん



町立小中学校の外国語指導助手 (ALIT) として、マーク・ニコラス・ケネディさんが就任し、4月から指導にあたられています。

アメリカ・フロリダ州出身のマークさんは、「外国語や異文化を学ぶことは、子どもたちの将来のために大切なことだと思えます。子どもたちが、楽しみながら英語を学べるよう精いっぱい努めます。また、日本の芸術や文化にも興味がありますので小国音頭に挑戦してみたいと思います。」と話してくれました。

シリーズ 小国町の国保 その2

# 国民健康保険の財政

国民健康保険（国保）の加入者は、病院などの窓口で保険証を提示し、自己負担割合に応じた一部負担金を支払って、医療を受けることができます。では、一部負担金以外の医療費はどのようにして支払われているのでしょうか。そこで、今回は、国保財政の仕組みについて紹介します。

## ◆自己負担割合

国保の加入者が医療機関で受診した際に、窓口で支払う医療費の自己負担割合は、年齢によって次のように決まっています。

- 義務教育就学前：2割
  - 義務教育就学後から69歳まで：3割
  - 70歳から74歳：1割
- （現役並の所得のある人は3割）

## ◆国保の保険給付

国保の加入者が医療機関で支払った自己負担分以外の医療費は、国保から審査

## ◆保険給付以外の支出

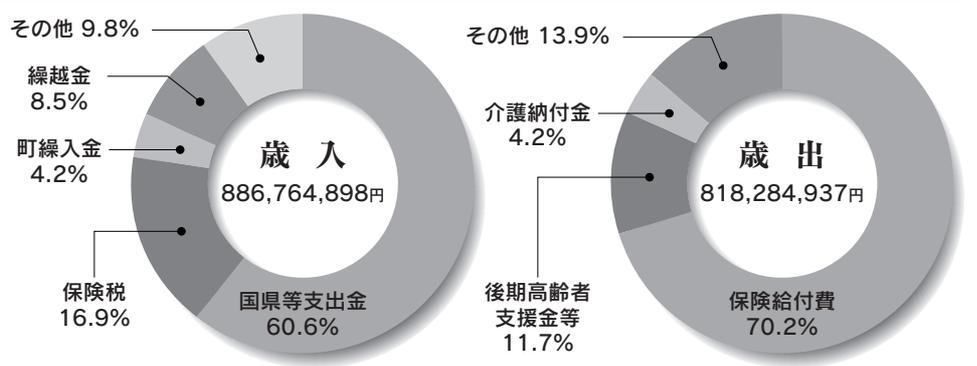
支払機関（国保連合会）を通して医療機関に支払われます。また、加入者の出産や葬祭に対しても国保から定額が支給されます。

国保では、加入者の保険給付以外に、特定健診の費用や後期高齢者医療制度への支援金、介護保険制度の2号被保険者に係る納付金などを支出しています。

## ◆国保の財政

国保が支払う保険給付費やその他の支出は、加入者

平成21年度小国町国保会計決算の費用別割合



が負担する保険税のほか、国や県からの補助金、町からの繰入金などを財源として運営しています。

保険給付費のうち、一般被保険者の医療費は保険税のほか、国や県からの補助金、町からの繰入金を財源とし

## ◆医療制度改正による影響

平成20年に高齢者の医療制度の見直しが行われ、65歳から74歳までの医療を対象とした前期高齢者医療制度が創設されました。これは、後期高齢者医療制度などの独立した制度ではなく、国保や会社等の健康保険などの保険者間で財政調整を行うことを目的としています。これに伴い、退職者医療制度は64歳までのかたに限定され、65歳以上のかたは一般国保へ移行することになりました。このため、歳入が減少することとなり、国保財政への影響も大きいものとなりました。

平成20年に高齢者の医療制度の見直しが行われ、65歳から74歳までの医療を対象とした前期高齢者医療制度が創設されました。これは、後期高齢者医療制度などの独立した制度ではなく、国保や会社等の健康保険などの保険者間で財政調整を行うことを目的としています。これに伴い、退職者医療制度は64歳までのかたに限定され、65歳以上のかたは一般国保へ移行することになりました。このため、歳入が減少することとなり、国保財政への影響も大きいものとなりました。

# 平成24年度 小国町職員を募集します

## ■職種及び人員

① 一般行政職（初級）

② 土木技術職（初級）

③ 保育士

④ 看護師

⑤ 介護員

※募集人員はいずれも若干名  
■受験資格

① 一般行政職（初級）

② 土木技術職（初級）

昭和56年4月2日以降に生まれたかたで、高校卒業以上の学歴を有するかた（平成24年3月卒業見込みのかたを含む）

③ 保育士

昭和56年4月2日以降に生まれたかたで、保育士資格を取得しているかた（本年度資格取得見込みのかたを含む）

④ 看護師

昭和46年4月2日以降に生まれたかたで、看護師免許を取得しているかた（本年度免許取得見込みのかたを含む）

⑤ 介護員

昭和51年4月2日以降に生まれたかたで、介護福祉士資格を取得しているかた

※ただし、日本国籍を有しないかた及び地方公務員法第16条に該当するかたなどは受験できません。

■申込書の受付期間

6月6日(月)～8月10日(水)

■受付時間及び受付場所

午前8時30分～午後5時15分まで（土、日、祝日を除く毎日）総務企画課で受け付けます。

■試験日と試験場所

9月17日(土) 小国町役場

9月18日(日)

長井市立長井南中学校

■試験内容

① 一般行政職（初級）

② 土木技術職（初級）

③ 保育士

教養試験（高卒程度）、職場適応性検査、作文試験（土木技術職は土木専門試験（高卒程度）、保育士は保育士専門試験あり）

④ 看護師

看護師専門試験、看護師適性検査、職場適応性検査、作文試験

⑤ 介護員

一般教養試験（基礎的問題・英語出題なし）、職場適応性検査、作文試験

■申込書の請求方法

申込書は、総務企画課と町民税務課窓口にて用意しています。（8月10日までの間、毎日午前8時30分から午後5時15分まで）

土、日、祝日を除く日は、健康管理センター、総合センターでも交付します。郵送で請求する場合は、封筒の表に「職員採用試験申込書請求書」と朱書きのうえ、420円切手を貼ったあて先明記の返信用封筒（角2）を同封して、総務企画課法務行政担当あてに請求してください。

■問合せ先

総務企画課行政管理室へ

## 情報公開制度及び個人情報保護制度の運用状況について

### 情報公開制度及び個人情報保護制度の運用状況について

町では、条例に基づき請求に応じて町が保有する行政文書を適切に公開し、情報公開制度の運用を行っています。また、個人情報保護制度においては、個人情報の適切な取り扱いに努め事務を執行しています。

2つの制度の平成22年の運用状況をお知らせします。

### 情報公開制度運用状況

（平成22年度分）

■請求件数8件

内訳▽全部公開0件▽部分公開4件▽非公開4件（不存在を含む）▽異議申し立て件数1件（却下の決定）

### 個人情報保護制度運用状況

■個人情報取扱事務届出件数538件

内訳▽町450件▽教育委員会38件▽選挙管理委員会19件▽監査委員12件▽農業委員会16件▽固定資産評価審査委員会1件▽議会2件

## 春の小国を体感、木工体験も

### ～町内巡りバスツアー～

東日本大震災により町内に避難されているかたがたを対象とした町内巡りツアーが、5月1日に行われ、14人が参加しました。

参加者は、観光協会職員の案内を受け、JR小国駅から列車に乗って、沼沢駅で降車した後、バスで、白沼地区から東部地区、北部地区と町内各地を巡りました。横川ダム「きてくろ館」や大宮子易両神社を見学したほか、白い森交流センターりふれ木工館では木工体験も行いました。

木工体験では、小国のケヤキやホオノキなどを材料にした、写真立てやプレスレッドなどの制作を楽しんでいました。

このツアーは、避難者の皆さんに小国の自然や見どころを知ってもらおうと、町観光協会や小国ロータリークラブなどが開催したものです。



## みんなの力で町をきれいに

### ～春の道路一斉清掃～

春の道路一斉清掃が、4月29日、町内各地で行われました。これは、美しい環境を守っていかうと、町衛生組合連合会と町が主体となり、毎年実施しているものです。

当日は、早朝から多くのかたが集合し、道路わきに捨てられた空き缶やゴミなどを一生懸命拾っていました。また、地域行事に積極的に参加し、地域に貢献する人づくりを進める小中高一貫教育の取り組みとしてたくさんの児童生徒も集まり、作業に汗を流していました。

## 6次産業化に向けてスタート

### ～農村六起 小国塾～

農村の6次産業化に関わる知識を得て技術力の向上や起業に関する知識の習得などを目的とする農村六起インターンシップ事業人材養成講座小国塾が5月9日(月)、アスモで開催されました。

第1回の講座では、町内の若手農家や民宿経営者など9名が参加し、講師を努める(株)総合市場研究所代表取締役渡辺均先生の入門講座と参加者の自己紹介などが行われました。



## スポーツを通じて復興支援 ～チャリティバレーボール大会～

東日本大震災復興支援バレーボールチャリティ練習大会が、5月1日、町民総合体育館で行われました。

この大会は、子どもたちのバレーボール技術の向上や交流促進、東日本大震災への支援を目的として、おぐにバレーボールスポーツ少年団が主催したものです。

大会では、町内外から参加した9チームが熱戦を繰り広げたほか、被災地支援のための募金活動も行われました。



## 小国高校生が協力 ～総合センター花壇整備～

総合センター周辺の花壇整備が、5月9日に行われ、小国高校ボランティアサークルさくらのメンバーが作業に協力しました。

当日は、さくらのメンバー23人が参加して、花壇にマリーゴールドやベコニアなどの花の苗を植え付けました。

さくら代表の小国高3年舟山成美さん（松岡）は、「この花壇整備が、本年度最初の活動です。年間を通して、自主的にさまざまな活動ができるよう頑張っていきたいと思います。」と話してくれました。

# 笑顔キラリ

Smile.02



金沢友香里さん

DATA

- かなざわゆかり
- 年齢/20歳 ● 住まい/東原
- 趣味/映画鑑賞

Kanazawa  
Yukari

この4月から保育士としてすみれ保育園で働いています。子どもの命を預かる仕事ですので、安全面や健康面などで大きな責任を感じますが、子どもたちの成長を実感できることに、大きなやりがいを感じます。

小国町は、たくさんの緑に囲まれた、自然が豊かで人も地域もあたたかいところだと思います。子どもたちが大きくなったら、「この町で生まれて良かった」と思ってもらえるよう、いろいろなふれあいのなかで、小国の良さを伝えていきたいと思っています。

## 募集

### 町宮住宅入居者募集

- あけぼの団地  
2DK 2戸（3階）
- ▽家賃 所得と家族構成により決定します。
- ▽対象 所得制限がありませんので、お問合せください。
- 岩井沢勤労者住宅  
3DK 2戸（4階・1階）
- ▽家賃 42,000円
- ▽対象 町内の事業所にお勤めのかた
- 敷金 家賃の3カ月分
- 募集期限 6月9日(木)
- 入居時期 6月下旬以降
- 問合せ 地域整備課建設管理室へ

### ヘルスマイト養成講座 受講者募集

町では、町民の健康増進を図るため、地域活動を通して食生活の改善や運動普及などを行うヘルスマイト（食生活改善推進員）を養成する講座を開催します。

### 開催日

- 6月23日(木)、7月6日(水)
- 7月27日(水)、8月3日(水)
- 8月31日(水)、9月9日(金)
- 時間 午前10時～12時、午後1時～3時

### 場所

健康管理センター

### 受講料

無料

### 対象者

活動に関心のあるかた

### その他

受講修了者には、修了証を交付します。

### 申込・問合せ先

健康福祉課へ

### 盆栽クラブ会員募集

花・木の愛好者のかた、皆で研究し親睦を図りましょう。

### 年会費

3,000円

### その他

年に数回、研修会を開催します。

### 申込・問合せ先

盆栽クラブ事務局（小国町観光協会内 62-2416）へ

## ご案内

### 白い森仙人講座

■ 期日と講座のテーマ  
第一回 6月23日(木)

### 交通安全と防犯学習

第二回 7月28日(木)

### 「健康づくり」

第三回 9月22日(木)

### 「生きがいづくり」

第四回 10月20日(木)

### 「心の持ち方」

※いずれも時間は、午前10時～12時

### 会場

老人福祉センター

### 対象

どなたでも参加できます。（無料）

### 問合せ先

小国町社会福祉協議会(62-2825)へ

### 飯豊連峰

### 山形県側山開き

■ 日時 7月2日(土) 午後4時～3日(日)

### 集合場所

飯豊山荘

### 定員

80人

### 申込期限

6月20日(月)

### 申込・問合せ先

産業振興課 商工観光室へ

### 米トレーサビリティ

### 制度説明会

■ 日時 6月14日(火) 午後2時30分～午後3時30分

### 会場

置賜総合支庁講堂

### 内容

「米トレーサビリティ法」において、本年7月から産地情報の伝達が義務付けられることについて

### 対象

米飯を提供する外食業者及び消費者

### 申込期限

6月13日(月)

### 申込・問合せ先

東北農政局山形農政事務所地域第二課(0238-434210)へ

### 伐採木を提供します

県が伐採した木を無償で提供します。ただし、なくなり次第終了となります。

### 対象者

自ら持ち帰れる個人

### 提供場所

置賜総合支庁小国分所

### 提供開始日

6月13日(月)

### 提供時間

平日の午前9時～午後4時（土日、祝日除く）

### 応募方法

問合せ先に住所、お名前、電話番号を連絡してください。

### 申込・問合せ先

置賜総合支庁西置賜河川砂防課維持調査担当(88-8233)へ

今月の町長と語る日は6月29日(水)です。お気軽においでください。  
皆さんの声をお寄せください。

町長室専用メール shiroimori@town.oguni.yamagata.jp

町長室専用FAX 0238 (62) 2611

# 7月の子育てカレンダー

■問合先 健康福祉課または子育て支援センターへ

◆対象となるかた  
■あそびの広場、なかよし広場  
入園前のお子さんと保護者

■両親学級

平成23年4月～6月に母子健康手帳の交付を受けたかた

■4カ月児健診

平成23年3月生まれ

■1歳児健診

平成22年7月生まれ

■3歳児健診

平成19年11月～平成20年1月生まれ

■こども愛ランド

概ね2歳からのお子さんと保護者

■乳児健康相談

生後5カ月～11カ月のお子さん



会場・集合場所

◆健康管理センター  
◇おぐに保育園

日	月	火	水	木	金	土
27	28	29	30	31	1	2
3	4	5 ◆あそびの広場 10:00～11:30	6	7 ◇なかよし広場 10:00～11:30	8	9 ◆こども愛ランド 「下関で交流会・帰りは電車乗り」 9:00～14:30
10	11	12 ◆あそびの広場 「子育て講座・幼児救急講座」 10:00～11:30	13 ◆両親学級 9:30～12:30	14 ◇なかよし広場 10:00～11:30	15 ◆3歳児健診 12:30～15:00	16
17	18	19 ◆あそびの広場 10:00～11:30	20	21 ◇なかよし広場 10:00～11:30 ◆乳児健康相談 10:00～11:30	22	23
24	25	26 ◆あそびの広場 10:00～11:30	27	28 ◇なかよし広場 10:00～11:30	29 ◆4カ月児健診 13:10～15:00 ◆1歳児健診 13:00～15:00	30
	31					

## 求人情報

右の表は、5月26日現在でハローワークへ登録された求人のうち、小国町を主な就業先としている求人情報です。既に雇用が確定している場合もありますのでご了承ください。※詳しいことは、ハローワーク長井（電話84-8609）へ

事業所名	職種	求人数	勤務時間
特定非営利活動法人まんまる	支援員	2人	6:30～20:30の間の7.5時間又は7時間以上
特定非営利活動法人ここ掘れ和ん話ん探検隊	(臨時)調査・事務・企画	2人	8:30～17:30
アクサ生命保険(株)長井営業所	商工会議所・商工会共済・福祉制度推進スタッフ	3人	9:15～17:00
(株)ケープロダクツ	ショッピングサイト管理	1人	9:00～18:00
社会福祉法人 小国福祉会	看護師(常勤正規職員)	1人	8:30～17:30 10:30～19:30 9:15～18:15
(有)蔵王ストアー	レジ係(販売員)	1人	8:45～18:00
大河内産業(有)	ダンプ・重機運転士、一般事務員、砂利プラント運転士ほか	8人	8:00～17:00
東北森林管理局 置賜森林管理署	森林生態系保護地域内における登山道巡視及び普及チラシ配布	1人	8:00～17:00
(株)コメリ 新潟地区本部	販売員(コメリハードアンドグリーン小国店)アルバイト	4人	17:00～20:00又は9:00～13:00の間の2時間以上
第一ホール小国店(有)コンズカンパニー	ホールスタッフ[急募]	2人	8:30～16:30 8:30～17:00 13:30～23:00 15:00～23:00
酒味庵 まつばら	居酒屋店員(接客、他)	2人	17:00～21:00 18:00～22:00

## 今月の納税 2011.6

6月の税金等の口座振替は、次のとおりです。振替日の前日まで、指定の口座に入金してください。

- 6月27日(月) 水道料
- 6月30日(木) 町県民税(1期)、介護保険料、下水道料・簡易水道料、住宅使用料、保育料等

### ■問合先

町民税務課税政管理室へ

## アメシロ駆除のお願い

ご家庭の庭や畑などの樹木に発生したアメシロの駆除は、所有者及び管理者により実施して下さるようお願いいたします。

### ■ 駆除方法

- ①クモの巣状の巣を作っている時期は、被害にあった枝葉を切断し、踏みつぶすか焼却処理をします。
- ②幼虫の発生は、気象要因等によって長時間にわたり発生するため、常に庭や畑を見回り、早期に駆除するよう心がけてください。

### ■ 防除機械の貸し出し

町では、上記の駆除方法が困難であるかたに対して、薬剤噴霧機械を無料で貸し出しします。貸し出し時には、機械の運搬車両(軽トラック等)を準備してください。なお、機械の燃料代、消毒に使用する薬剤に要した費用は借受者の負担となります。

■ 申請・問合せ 町民税務課へ

## 税務署からのお知らせ

震災特例法が施行され、東日本大震災で被害を受けられたかたは、国税について軽減や免除、繰り戻し還付を受けることができます。

避難をされているかたの国税に関する相談は、最寄りの税務署でも受け付けてしていますので、お気軽にご相談ください。

■ 問合せ 長井税務署 (84-1810) へ

## 各種相談

### 年金相談

- 日時 6月15日(水)  
10:30~14:30
- 場所 役場町民相談室
- 対応者 日本年金機構  
米沢年金事務所職員
- 問合せ先 町民税務課住民窓口担当へ

### 特設行政相談

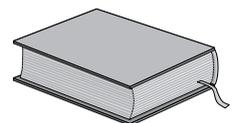
- 日時 6月25日(土)  
10:00~12:00
- 場所 総合センター
- 対応者 行政相談委員 齋藤恒助氏
- 問合せ先 町民税務課町民生活担当へ

### 多重債務無料相談会

- 日時 6月16日(木)  
10:00~17:00
- 場所 山形財務事務所  
(山形市緑町2-15-3)
- 申込み 6月14日(火)まで、下記にお申し込みください。
- 申込・問合せ先 東北財務局金融監督第三課  
(022-266-5703) へ

## 総合センター図書室から

■ 休館日……毎週月曜・祝日



### ● 新着図書

- ◆ 灰色の虹 貫井徳郎
- ◆ つるかめ助産院 小川 糸
- ◆ 飯豊山 我が心のアルカディア(楽譜) 村田さち子・詩
- ◆ ちやおノベルズシリーズ 武内昌美・他

- ◆ 麒麟の翼 東野圭吾
- ◆ くらべない生きかた 大平光代・他
- ◆ 坂本竜馬は名探偵 楠木誠一郎
- ◆ のっぺらぼう 杉山 亮
- ◆ 5ひきのすてきなねずみ たしろちさと
- ◆ 知事抹消 佐藤栄佐久



- 小国町役場 ☎62-2111(代) ☎62-5464
- 行政管理室 ☎62-2112 ●政策企画室 ☎62-2264 ●住民窓口担当・町民生活担当 ☎62-2260
- 国保医療担当 ☎62-2261 ●税政管理室 ☎62-2403 ●会計室 ☎62-2406
- 農林振興室 ☎62-2408 ●商工観光室 ☎62-2416 ●建設管理室・水道管理室 ☎62-2431
- 建設技術室 ☎62-2432 ●議会事務局 ☎62-2448

## 小国町 消防演習



■期 日 6月5日(日)

■場所・時間・内容

- 第1会場 町民広場  
午前9時～観閲・各種訓練、すみれ保育園アトラクション
- 第2会場 アスモ西側周辺  
午前10時20分～火災防衛訓練
- 第3会場 アスモ東側周辺  
午前10時50分～分列行進
- 第4会場 町民広場  
午前11時20分～講評・表彰式

※アスモ周辺でサイレンを鳴らしますので、火災と間違わないでください。また、放水も行いますので、洗濯物等にご注意ください。

■問合せ先 消防署小国分署(62-2154)へ

## 小国町農業委員会 委員選挙は7月10日(日)

■告示日 7月5日(火)

■投票日 7月10日(日) 午前7時～午後6時

■投票できるかた

平成23年3月31日に確定した農業委員会委員選挙人名簿に登録されているかた

■投票所

- 第1投票区 小国町役場
- 第2投票区 松岡農事集会所
- 第3投票区 沖庭小学校
- 第4投票区 あさひ保育園
- 第5投票区 玉川高齢者コミュニティーセンター
- 第6投票区 叶水保育園
- 第7投票区 白沼小中学校

■期日前投票 7月6日(水)から9日(土)まで、役場で期日前投票ができます。

■説明会 農業委員会委員立候補予定者説明会は、6月21日(火)午後2時から役場で行います。

■問合せ先 選挙管理委員会事務局(総務企画課内)へ

## ひとり親家庭、障がいがあるかたに対する医療費助成制度について

障がいがあるかたや、ひとり親家庭などのかたは、医療費助成を受けることができます。

すでに医療証の交付を受けているかたは、有効期限が6月30日までとなっているため、更新手続きが必要になります。(6月中旬に更新通知を送付いたします)

■更新日時 6月29日(水)及び30日(木)  
午前9時～午後5時

■更新場所 役場 2階ロビー(正面入口わき)

■申請に必要なもの

- 健康保険証 ●印かん

【ひとり親家庭等医療給付制度】

- お子さんが大学等に進学している場合には、学生証や在学証明書の写し

【重度心身障害(児)者医療給付制度】

- 身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、療育手帳、障害年金の証明などの確認書類、その他公費適用を受けているかたはその医療証

■問合せ先 町民税務課国保医療担当

### 対 象 者

■ひとり親家庭等医療給付制度

所得税非課税世帯で、次に該当するかた  
母子家庭世帯の親と18歳以下の児童、父子家庭世帯の親と18歳以下の児童、両親のいない18歳以下の児童

■重度心身障害(児)者医療給付制度

住民税所得割の額が23万5千円未満のかたで、次に該当するかた

身体障害者手帳1、2級、精神障害者保健福祉手帳1級、療育手帳Aをお持ちのかた、国民年金及び公的年金各法の障害等級1級の障害基礎年金を受給しているかたなど  
※具体的な要件はお問合せください。

シリーズ14

伝えよう! 広めよう!

# おぐにの食文化

Oguni Slow Food Recipes



## 熊 汁

**材 料**  
 クマ肉……………500g    ダイコン……………1本  
 サワアザミ……………適量 (ネギでも可)  
 みそ……………適量    酒……………少々    砂糖……………少々  
 塩……………少々    しょうゆ……………少々    ※5~6人分

**作 り 方**  
 ① 鍋に水を張り、熊肉を入れ、あくを取りながら煮る。  
 ② 煮たったら、弱火にして2~3時間煮込んでいく。  
 ③ 肉がやわらかくなったら、②に適度に切った大根を入れる。  
 ④ 大根が煮えたら、みそ、砂糖、酒、しょうゆ等で味付けをする。  
 ⑤ 味付けが終わったら、サワアザミを入れる。

**伝承者** 舟山 真人さん (小玉川)

熊汁は、マタギのなかで、先輩から後輩へと受け継がれてきた料理です。私の住む小玉川地域以外にもマタギ文化がありますが、その地域によって味付けは違うようです。サワアザミは山菜の一種で、フキノトウと同じように、早春に採れる山菜で、熊狩りの帰り道で摘み取ってくるものです。



## 編集後記

5月17日から21日までの間、山形県被災地広域支援隊の一員として岩手県山田町に派遣され、避難所への支援物資の仕分け作業などを行ってきました。被災地を助けたいと集まったボランティアアスタフ、そしてこの苦境に負けていられないと奮起する職員。日本人の、支えあい助け合いの力、そして逆境にも負けない底力を肌で感じてきました。

(加藤)

## 戸籍のまど

誕生おめでとございます。

石 滝 齋 藤 梨 瑚 (秀 隆  
美 智子)  
 岩 井 沢 加 藤 生 翔 (伸 幸  
裕 美)  
 伊 佐 領 山 口 駿 (慎 香  
文)

結婚おめでとございます。

(大 滝 塚 原 康 弘  
太 鼓 沢 鈴 木 里 佳  
針 生 木 村 明 宏  
長 井 市 井 上 こずえ  
(西 塚 原 泰 裕  
針 生 佐 藤 え り)

おくやみ申し上げます。

緑 町 手 塚 チ 工 (89)  
 小国小坂町 佐 藤 由五郎 (81)  
 若 山 舟 山 みさほ (85)  
 沼 沢 佐 藤 志 う (99)  
 五味 沢 佐 藤 キ イ (84)  
 玉 川 三 須 弘 子 (68)  
 あけぼの 藤 田 ス ミ (92)  
 越 中 里 舟 山 金 雄 (79)  
 小 国 町 井 上 金五郎 (87)  
 増 岡 佐 藤 ヤ イ (80)  
 今 市 高 野 正 夫 (90)  
 大 滝 米 野 力 ウ (91)  
 叶 水 井 上 邦 夫 (82)  
 河 原 角 伊 藤 誠 一 (63)  
 新 股 小 野 與三郎 (93)  
 玉川中里 船 山 忠 芳 (82)  
 岩 井 沢 中 塚 ト ク (72)

## 人口のうごき

人 口 男 … 4,362人 (-5)  
 女 … 4,611人 (-3)  
 計 … 8,973人 (-8)  
 世帯数 3,245世帯 (+23)

平成 23 年 4 月 30 日現在